



資材内容確認書

確認番号：AFASSEQ-AM-120101

確認日：2011年12月28日

確認資材名：イネファイター（有機栽培用）
申請者名：株式会社 前川製作所
所在地：東京都江東区牡丹3-14-15
製造事業所名：株式会社 前川製作所 技術研究所 植物工学研究所
確認期限：2015年1月4日

農林物質の規格化及び品質表示の適正化に関する法律に定める有機農産物の生産において使用が認められた資材等であることの確認申請に基づいて、日本農林規格登録機関である当社が資材内容について書類審査を行った結果JAS法・JAS規格、『アファス有機農産物及び有機農産物加工食品の基準』に適合したものであることを確認します。

注意事項

上記資材等は申請時の原料・製造工程等内容に変更が生じた場合は、直ちにアファス認証センターに報告し、確認すること。

農林水産省が不許可資材とした場合はそれに従うこと。

使用目的を明記し、明記された用途・使用目的に限り使用すること。

株式会社 **アファス認証センター**
代表取締役 **渡邊 義明**



2011年1月23日

資材内容証明書

以下の当社製品は、下記のとおり製造されたのであり、天然物質または化学的処理を行っていない天然物質に由来するもの（燃焼、焼成、熔融、乾留又はけん化することにより製造されたもの並びに化学的な方法によらずに製造されたものであって組換え DNA 技術を用いて製造されていないものに限る）で、遺伝子組換え処理や化学的に合成された物質を添加していないものであることを証明します。

【資材名】 イネファイター(有機栽培用)

【製品原料】 ・国産大豆(遺伝子組換えではない)

- ・天然塩
- ・水
- ・植物共生菌

【製造工程】 ①ダイズ抽出液、天然塩、共生菌を混合し培養

↓

②熟成

↓

③顕微鏡観察による製品の評価

↓

④充填

↓

⑤ラベルを貼る

【認証機関】 株式会社アファス認証センター

イネファイター(有機栽培用)は、有機栽培において利用可能な資材です。

株式会社 前川製作所
東京都江東区牡丹 3-14-15
TEL : 03(3642)8181

イネファイター[®]

50ml用

イネ用植物プロバイオティクス

1. 使い方

移植1週間程度前の苗10a分に対して、イネファイター50mlを水でうすめ、散布機、散水機、ジョウロ等を使用して、かけムラがないように十分に散布してください。

	10a分箱数目安	使用方法
成苗（ポット・マット）	50～60箱	資材50mLを25Lの水でうすめて10a分の苗箱に散布してください
中苗（箱マット・型枠苗）	20～40箱	資材50mLを15Lの水でうすめて10a分の苗箱に散布してください
種苗（箱マット）	～20箱	資材50mLを10Lの水でうすめて10a分の苗箱に散布してください
乳苗（箱マット）	～15箱	資材50mLを7.5Lの水でうすめて10a分の苗箱に散布してください

〈明記されていない箱数の場合〉

10aの苗箱に対して本資材50mlを水で薄めて使用していただくことを推奨します

2. イネファイター使用条件

- 作物名
・水稲（育苗箱）
- 使用時期
・本田への移植1週間前後

- 使用量
・50ml/10a（10a分の育苗箱）

成分が沈殿する場合がありますが、ご使用上支障はありません。
ご使用の際に、ご不明な点がございましたら、販売店にお問い合わせください

3. 保管上の注意

- お手元に届いてから出来るだけ早く使用してください。
- 10℃以下の冷蔵庫で保管してください。



※ごみを出すときは市町村の区分にしたがってください。

4. 使用上の注意

- うすめるために用いる水は井戸水など塩素が含まれていない場合は使用しても問題はありませんが、水道水の場合は前日に汲み置きして頂き、塩素を除去してください。
- 散布した当日は可能な限り葉面への灌水は避けてください。（苗に雨がかかる場合は、雨の日は避けるなど、散布した日に雨がかからないようにしてください。）
- 散布から定植までは、細菌性の病害に有効な殺菌剤は避けてください。
- 散布から定植までは、土壌表面が乾燥しない程度に灌水してください。
- 水田で育苗している場合、散布の日は苗箱が見える程度に水をおとしてください。

○本製品は生きた微生物を含んでおりますので、できるだけ早くお使いください。

○食べる、飲むことはできませんので注意してください。

○保管中に微生物が沈殿することがありますので、よく振ってからお使いください。

イネファイター[®](有機栽培用)

イネ用植物プロバイオティクス

1. 使い方

移植1週間程度前の苗10a分に対して、イネファイター50mlを水でうすめ、散布機、散水機、ジョウロ等を使用して、かきムラがないように十分に散布してください。

	10a分箱数目安	使用方法
成苗(ポット・マット)	50~60箱	資材50mLを25Lの水でうすめて10a分の苗箱に散布してください
中苗(箱マット・型枠苗)	20~40箱	資材50mLを15Lの水でうすめて10a分の苗箱に散布してください
稚苗(箱マット)	~20箱	資材50mLを10Lの水でうすめて10a分の苗箱に散布してください
乳苗(箱マット)	~15箱	資材50mLを7.5Lの水でうすめて10a分の苗箱に散布してください

〈明記されていない箱数の場合〉

10aの苗箱に対して本資材50mlを水で薄めて使用していただくことを推奨します

2. イネファイター使用条件

- 作物名
 - ・水稲(育苗箱)
- 使用時期
 - ・本田への移植1週間前後
- 使用量
 - ・50ml/10a(10a分の育苗箱)

成分が沈殿する場合がありますが、ご使用上支障はありません。ご使用の際に、ご不明な点がございましたら、販売店にお問い合わせください

3. 保管上の注意

- お手元に届いてから出来るだけ早く使用してください。
- 10℃以下の冷蔵庫で保管してください。



※ごみを出すときは市町村の区分にしたがってください。

ボトル
キャップ

4. 使用上の注意

- うすめるために用いる水が水道水の場合には前日までに汲み置きして頂き、必ず塩素を除去してください。なお、井戸水・用水など塩素が含まれない水はそのまま使用が可能です。
- 散布した当日は可能な限り葉面への灌水は避けてください。(苗に雨が掛かる場合は、雨の日は避けるなど、散布した日に雨が掛からないようにしてください。)
- 散布から定植までは、細菌性の病害に有効な殺菌剤は避けてください。
- 散布から定植までは、土壌表面が乾燥しない程度に灌水してください。
- 水田で育苗している場合、散布の日は苗箱が見える程度に水をおとしてください。

○本製品は生きた微生物を含んでおりますので、できるだけ早くお使いください。

○食べる、飲むことはできませんので注意してください。

○保管中に微生物が沈殿することがありますので、よく振ってからお使いください。